

創立日に記念表彰

社業発展・文化貢献等評価

大成ロテック

大成ロテックは15日、同社創立記念日に恒例となつている従業員表彰を東京・新宿区の本社で執り行った。



西田義則社長は「先ほど、50年史を視ながら先人達の苦勞に思いを馳せていた。当社は、新潟県新発田出身の大倉喜八郎が江戸時代末期から明治維新にかけて創業。創業150年弱、まさに、挑戦を繰り返してきた。大成建設の道路部門から分離して大成道路が誕生し57年。大変な苦勞と旺盛な挑戦をして現在に至る。本日の受賞者は先人の思いを受け継ぎ、本日の創立記念日を原点として、生まれ変わり、会社をけん引していつてほしい」と総評した。

同社は独自に設定した基準に基づき、全社的に社業の発展・貢献に大きく寄与した個人・グループ、団体や業務外でも文化・社会貢献を評価して表彰を行っている。今年も、社長表彰個人1、グループ1、営業本部長表彰個人1、グループ1、生産技術本部長表彰個人3、グループ1、団体1に対して表彰状が贈られた。

西田義則社長は「先ほど、50年史を視ながら先人達の苦勞に思いを馳せていた。当社は、新潟県新発田出身の大倉喜八郎が江戸時代末期から明治維新にかけて創業。創業150年弱、まさに、挑戦を繰り返してきた。大成建設の道路部門から分離して大成道路が誕生し57年。大変な苦勞と旺盛な挑戦をして現在に至る。本日の受賞者は先人の思いを受け継ぎ、本日の創立記念日を原点として、生まれ変わり、会